

平成3年3月号(通巻No.39)

### 新 桜木公民館

徳山市城ヶ丘2-4-21

TEL 28-5973

FAX 29-0788

### 同和問題を考える集い

周陽中学校区(周陽郷、桜木郷)

同和教育推進協議会が開催

周陽、桜木の両地区が合同して組織構成をしている、「周陽中学校区・同和教育推進協議会(平成2年度議長 榮盛)」が次のように「同和問題を考える集い」を開催する。

★三月廿七日(午前九時半)

★会場・周陽公民館(駐場の関係)

# 人権を守って築く

## 明るい郷土

### ★集いの内容

●映画で考える

(隣、空を、夢を、語りつづける、(四十分))

●意見発表―石田泰久氏

(市同和教育推進協議会幹事)

●講演―井上 豊氏(桜木校長)

●駐車場は周陽公民館西側の広い空地が利用できます※

### よく学びよく遊び!

### 盛んな公民館利用状況

【桜木公民館・(平成)2年4月～3年2月の11ヶ月の実態】

[平成2年4月から同3年2月末までの11ヶ月間]

対象	利用内容						合計	
	学級	定期講座	講習会等	集い会議	体育レク	その他		
青少年	件数	—	—	—	6	10	16	
	人数	—	—	—	263	254	517	
婦人	件数	38	599	8	46	17	708	
	人数	442	5741	223	475	—	225	7106
成人	件数	40	245	2	85	—	24	396
	人数	370	2924	240	1685	—	669	5888
高齢者	件数	11	121	8	18	—	1	159
	人数	56	3032	313	353	—	50	3804
その他	件数	—	—	—	—	—	20	20
	人数	—	—	—	—	—	610	610
合計	件数	99	965	18	149	6	72	1299
	人数	868	11697	776	2513	263	1808	17925

あなたとわたしの合い言葉

公民館で合言葉

昨年の四月から今年の二月までの十一ヶ月間で、桜木公民館を利用した、様々な講座学習や、特定の学級或るいは、自己研修のための諸講習の受講等をはじめ、地域各種団体の会議、打合せ等々が行われた実態は表の通り約18,000人である。

年々増加しているこの実態は、地域の人々から「オラが公民館」として、いかに馴染み深いものになっているかを如実に示している。

『生涯学習』が大きく叫ばれる時代、「何かを求め、何かをして、自分を充実させることが、即ち『生き甲斐(いきがい)』を感じるということではあるまいか」と言われている。

### 統一地方選挙

山口県議会議員一般選挙

4月7日(日)

山口市長、市議会議員一般選挙

4月21日(日)

★この選挙は、私達の代表者として、最も身近な地方政治を託す人を選ぶ大事な選挙です。住みよい郷土をつくるため、政策と人を見極めて投票しましょう。★

- 仕事や旅行、出産、長期出張などその他の事情で投票
- 日当日に投票所で投票出来ない人は、不在者投票制度
- があります。但し、この制度にはいろいろと手続きが
- あるので、自分だけで判断せずに、詳しい手続き方法
- を徳山市選挙管理委員会事務局
- (☎22-8521)に充分聞いて下さい。

「度公民館に一度オイデマセ」  
大勢の人と交わり、人を知り、そのふれあいの中から、情熱と意欲が湧いて来る。あなたも、仲間に入りませんか。

# ピッカ・ピッカ

二年生

桜木小学校新入学児童:



男子 55名

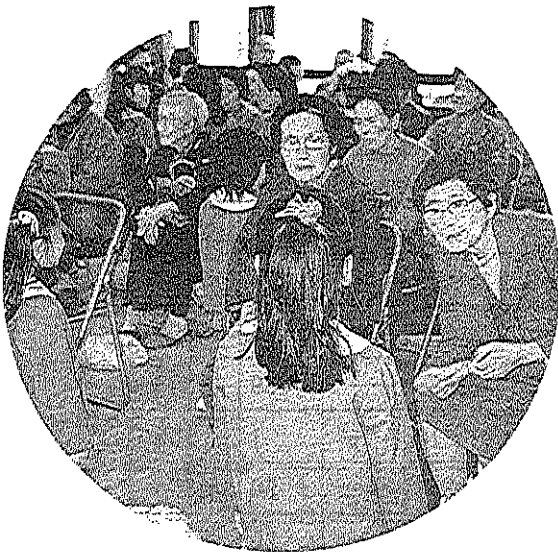
女子 51名

計 106名

(数字は3月15日現在調べ)

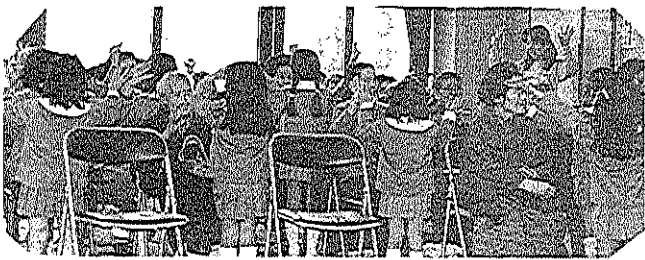
【入学式・4月9日午後10時】

「独居老人慰安の集い」スナック  
(3月4日・公民館)



「あのネエ...えーとネエ...  
「フン、フン、そうかネ...」

「よしよし、いい子だね」



「むすんで、ひらいて」

「花傘音頭、上手でしょう」



# 「さくらぎ学区」春の(遊々文化展)

3月30日(土)～4月2日(火)＝於・公民館

.....付属行事を行わず.....

「静かな・観賞用」の展示会

従来、秋の恒例行事の一つとして開催されてきた地区文化祭を、今年は公民館講座学習生が一年間学んだ成果を披露する、「学習作品展」に限定して公民館が主催することとした

以前から、「騒々しくて、ゆっくり観賞出来なかった」等の声があり、この度は思い切って四日間の「ゆっくり観賞」をモットーに、更に一般的には、行事に付きもののバザー、物品不要品即売等の付帯行事を行わず「静かな雰囲気の中での観賞用」の文化展としたものである。

尚、四日間の期間の前後は、設営と撤去作業があるので、公民館は各室が六日間塞がるので一般のご了承を願います。



↑アラッ間違えちゃった  
←わたしハズカシー



皆様...よろしく  
お願いいたします。  
「保健婦」の重弘 富美枝さんです。  
桜木地区を新しく担当することになりました。ガンバリます。

\*\*\*\*\*

## 思いやり文集 (第8集)

桜木地区社会福祉協議会が今年も発行

地区社協では、毎年この文集を発行しているが、今年も地区子供会の賛助協力を得て、この程第8集を発行した。これは桜木小学校児童が、日常の様々な体験、思いの中から、文字通り「思いやる心」を作文にしたもので、7年前から独自に企画発行を続けており、関係方面から大きく評価されている。

